



実りの秋、収穫の喜びを



10月17日(火)に養北こども園の園児と養北小学校の2年生が自分たちで苗を植えて大切に育ててきたさつまいもの収穫を体験し、26日(木)に焼きいもにして食べました。子どもたちはたくさん実り、大きく育ったさつまいもに大興奮しながら作業していました。

同園と同校では農業をとおして交流を図るとともに収穫の喜びを知ってもらうため、コミュニティ・スクールのサポーターの力添えのもと、毎年、さつまいもや大豆の栽培を行っています。育て、収穫し、食べることで自然や食への理解を深めました。

水害から命を守る



10月19日(木)に日吉小学校において一般社団法人中部地域づくり協会 地域づくり技術研究所(名古屋市)による水害をテーマとした防災講座が行われました。養老町は伊勢湾台風による洪水をはじめ、幾度となく水害を経験しており、治水整備は進みましたが、いつまた水害に見舞われるのかわかりません。同研究所の犬飼一博所長の講義を受けた児童たちは、写真や動画などから過去の水害について知り、避難時取るべき行動や事前の備えについて学びました。

華々しく祝う150周年



11月3日(金)に上多度小学校で創立150周年記念式典が開催され、在校生や教職員をはじめ、歴代校長、保護者、地域住民らが参加し、地域全体で創立150周年を祝いました。式典では、記念事業として生まれたキャラクターやロゴ、卒業生である大橋鉄也さんが作詞・作曲を手がけた愛校歌などが披露されました。

また、OSK日本歌劇団の友麻亜里さんと大咲せり花さん、宝塚歌劇団の毬穂えりなさんが「えんとつ町のプペル」の朗読劇、歌とダンスで華々しく会場を盛り上げました。

自転車のゴールド免許取得を目指して



11月7日(火)に笠郷小学校の5年生児童を対象に、交通ルールとマナーの向上を目的として養老警察署と町交通安全対策協議会の指導のもと、自転車免許講習会が開催されました。養老警察署の伴田亮さんが講師となり、交通事故の被害者や加害者とならないための学科講習を行い、筆記試験により理解度を確認しました。学科講習の後には、自転車運転の技術を学ぶために交通安全子供自転車全国大会岐阜県選考会と同じコースで実技講習を受け、自転車免許の取得を目指して実技試験に挑みました。